

【報道関係各位】

## ベネッセソーシャルインベストメントファシリティの設定について

株式会社ベネッセホールディングス  
代表取締役社長 福島保

株式会社ベネッセホールディングス(本社岡山市)は、国内、及びアジアの新興国等における教育、保育関連等の社会的課題を解決する企業に出資するための投資枠として、「ベネッセソーシャルインベストメントファシリティ」(略称“BSIF”、15百万USドル)を2013年4月に設定しました。

当社では、2012年度からグローバルソーシャルビジネス室(2013年度からグローバルソーシャルイノベーション部に改称)を立ち上げ、従来型のCSRを越え、事業を通じて内外の社会的課題を解決する取組を行っています。本投資枠は、この取り組みを資金面から実現するための手段として設定しました。教育等の社会的課題を、事業を通じて、革新的な手法で解決に取り組む企業に投資を行います。また、可能であれば、ベネッセの事業と有機的に繋ぐことで投資先の事業価値の向上をはかり、質の高い教育の普及・提供に貢献するとともに、ベネッセの新規事業創出、事業領域の拡大に結び付けていくことも目指します。

投資対象は、社会の課題を解決する目的を持ち、革新的な手法で課題解決に取り組み、持続可能かつ拡大可能な事業を展開する企業とします。投資対象分野は、当面、教育関連、育児・女性関連、シニア関連に限定し、投資対象国も国内を含むアジア、特に東南アジア、南アジアを中心に検討してまいります。

投資スタイルは投資先の経営権取得ではなく、マイナー出資を基本とし、投資回収期間は5年以上と長期的な投資を目指します。

### 1. ベネッセソーシャルインベストメントファシリティ概要

投資枠	15百万USドル
投資対象分野	教育関連、育児・女性関連、シニア関連 (ベネッセグループの基幹事業に関連する分野)
投資対象国	国内、アジア(とくに東南アジア、南アジア)
投資金額	5百万USドル未満/1社当たり
投資回収期間	5年以上
出資比率	原則15%未満

### 2. 投資先候補のご紹介等・お問い合わせ先

グローバルソーシャルイノベーション部

三木 [tmiki@mail.benesse.co.jp](mailto:tmiki@mail.benesse.co.jp) 近藤 [a\\_kondo@mail.benesse.co.jp](mailto:a_kondo@mail.benesse.co.jp)